



# 函館市における算数（A・B）の状況（小学校）

◇得意：二つの数の大小関係を表す不等号を正しく使うこと

■苦手：示された式と形を関連付け、式の意味の説明を書くこと

## 正答率が最も高い問題

正答率：96.6

次の問題に答えましょう。（算数A）

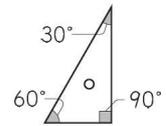
下の①と②について、それぞれの2つの数の大きさを比べて、□に入る不等号を回答用紙に書きましょう。

- ①  $75 \square 25$       ②  $104 \square 112$

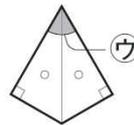
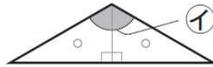
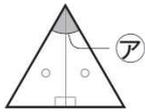
## 正答率が最も低い問題

正答率：6.2

右のような、 $30^\circ$ 、 $60^\circ$ 、 $90^\circ$ の角をもつ三角定規があります。この三角定規を2枚使って、おなじ長さの辺をあわせて、次の3種類の図形をつくりました。



- ① 正三角形      ② 二等辺三角形      ③ 四角形



これらの図形の中から1種類を選んで形をつくります。

次に、下のように、②の二等辺三角形を選んで、形をつくります。



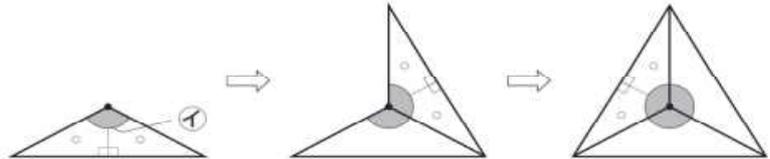
かなえ

①の角が、1つの点のまわりに集まるように、②の二等辺三角形を並べていくと、3つで、正三角形ができました。



先生

どうして3つでぴったりつくることができるのでしょうか。



かなえ

$360 \div 120 = 3$ で、商が3になり、わり切れるからです。

$360 \div 120$ は、どのようなことを計算している式ですか。言葉と数を使って書きましょう。その際、「360」と「120」が何を表しているかわかるようにして書きましょう。（算数B）

### 《正答の条件》

次の①、②、③の全てを書いている。

- ① 360が、1回転した角の大きさを表していること
- ② 120が、①の角の大きさを表していること
- ③ 被除数は除数のいくつ分か計算している式であること

### 誤答について

[解答率]

①、②、③のうちの2つを書いているもの	24.1
①のみを書いているもの	14.5
②のみを書いているもの	15.0
③のみを書いているもの	1.6
上記以外の解答	21.2
無解答	17.3